

# JIS

## 製版デジタルデータ交換— 4色印刷特性評価用入力データ

JIS X 9203 : 1999

(2004 確認)

平成 11 年 4 月 20 日 制定

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

著作権法により無断での複製、転載等は禁止されております。

## まえがき

この規格は、工業標準化法に基づいて、日本工業標準調査会の審議を経て、通商産業大臣が制定した日本工業規格である。

JIS X 9203には、次に示す付属書がある。

付属書A(参考) 応用事例に関するメモ

付属書B(参考) キーワード値ファイル書式の一般記述

---

主 務 大 臣：通商産業大臣 制定：平成 11.4.20

官 報 公 示：平成 11.4.20

原案作成協力者：財団法人 日本規格協会

審 議 部 会：日本工業標準調査会 情報部会（部会長 棟上 昭男）

この規格についての意見又は質問は、工業技術院標準部標準業務課 情報電気標準化推進室（☎100-8921 東京都千代田区霞が関1丁目3-1）にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第15条の規定によって、少なくとも5年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

## 目 次

	ページ
序文.....	1
1. 適用範囲.....	1
2. 引用規格.....	1
3. 定義.....	1
4. 要件.....	2
4.1 データ集合の定義 .....	2
4.1.1 基本インキ値データ集合 .....	2
4.1.2 拡張インキ値データ集合 .....	2
4.1.3 使用者定義データ集合 .....	2
4.2 測色 .....	2
4.3 データの報告 .....	2
4.4 データファイルの書式 .....	2
4.4.1 値 .....	3
4.4.2 データ書式識別子 .....	4
附属書A (参考) 応用事例に関するメモ.....	11
A.1 序文 .....	11
A.2 出力機器の特性評価 .....	11
A.2.1 基本データ集合 .....	12
A.2.2 拡張データ集合 .....	12
A.3 非網点機器の特性評価 .....	13
附属書B (参考) キーワード値ファイル書式の一般記述.....	15
B.1 序文 .....	15
B.2 ファイル書式の記述 .....	15
B.2.1 概要 .....	15
B.2.2 キーワード .....	15
B.2.3 値 .....	16
B.2.4 データ書式識別子 .....	17
B.3 キーワードの詳細記述 .....	18
B.4 サンプルファイル .....	19
解説.....	21

白  
紙

# 製版デジタルデータ交換— X 9203 : 1999 4色印刷特性評価用入力データ

## Graphic technology—Prepress digital data exchange— Input data for characterization of 4-colour process printing

**序文** この規格は、1996年に第1版として発行された ISO 12642(Graphic technology—Prepress digital data exchange—Input data for characterization of 4-colour process printing)を翻訳し、技術的内容及び規格票の様式を変更することなく作成した日本工業規格である。

なお、この規格で側線又は下線(点線)を施してある箇所は、原国際規格にはない事項である。

**1. 適用範囲** この規格は、4色印刷において、その特性を評価する際に使用するデータファイル、測定方法及び出力データ書式を規定する。

**2. 引用規格** 次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。これらの規格は、最新版を適用する。

**JIS X 0201** 7ビット及び8ビットの情報交換用符号化文字集合

**備考 ISO/IEC 646** Information technology—ISO 7-bit coded character set for information interchange  
が、この規格に一致している。**JIS X 0201**には、片仮名用図形文字集合が追加されている。

**JIS X 9201** 高精細カラーデジタル標準画像

**備考 ISO 12640** Graphic Technology—Prepress digital data exchange—CMYK standard colour image data(CMYK/SCID)が、この規格に一致している。

**ISO 13655** Graphic technology—Spectral measurement and colorimetric computation for graphic arts images.

**3. 定義** この規格で用いる主な用語の定義は、次のとおりとする。

**3.1 CIE 3刺激値(CIE tristimulus values)** CIEで規定された3色表色系において、試料の色刺激に色合わせするために必要な原刺激の量。

**備考** CIE 1931 標準表色系では、3刺激値は、記号X、Y及びZで表す。

**3.2 色域(colour gamut)** 装置又は媒体によって、再現可能な知覚できる色の部分集合。

**3.3 網点(halftone dots)** 空間周波数又は大きさが変化することで、階調をもった画像を生成する点の集合。網点は、通常、それらが覆う面積の割合で定量的に表される。網点面積の測定は、通常、色分解されたフィルムの上で行われ、マレーデーヴィス(Murray-Davies)の式によって導かれる。

**3.4 キーワード値ファイル(keyword value file)** 自由に拡張できる方法でデータを交換するために、事前に定義されたキーワードとデータ表を使用するファイル。

**3.5 プロセスカラー印刷(process colour printing)** 3色以上の印刷用インキを使用してカラー画像を再現する方法。通常のプロセスインキは、シアン、マゼンタ、イエロ(黄)及びブラック(墨)からなる。